

国内製造部門での環境保全活動

大気や水などの汚染防止

大気汚染や水質汚濁などの公害対策については、特に周辺住民の方に迷惑をかけないように、確実に公害防止設備の定期保全を実施し、排ガスや排水水質の定期分析および管理を継続しています。

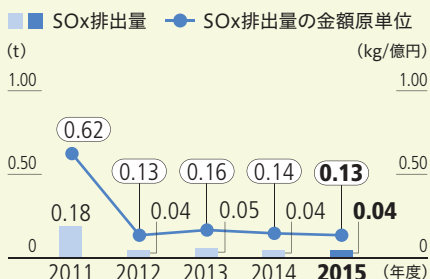
大気汚染物質に削減

ニッケグループから排出されるSOx・NOx・ばいじんはボイラの排ガスに含まれるもので、特にSOxの排出はボイラ燃料に起因します。ニッケ印南工場、一宮事業所、岐阜工場、アンビック(株)、(株)ゴーセンは、天然ガスなどを燃料とする

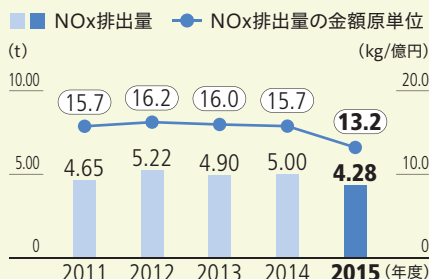
ボイラを使用しており、SOx排出量をゼロにしています。

またNOx・ばいじんは「大気汚染防止法」や関係法規、環境保全協定に基づく排出基準を十分に下まわるよう管理しています。

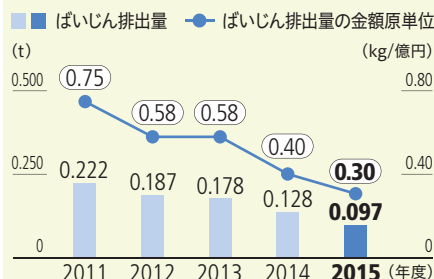
SOx排出量と原単位



NOx排出量と原単位



ばいじん排出量と原単位

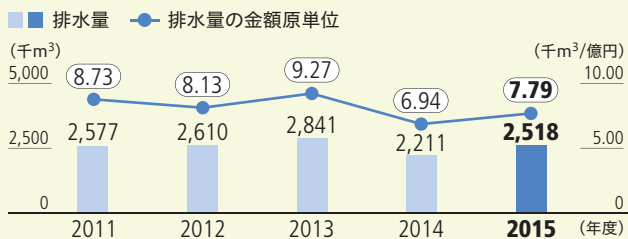


排水の管理

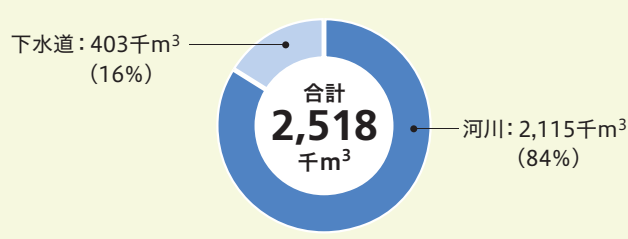
工場排水に含まれるCOD負荷・BOD負荷・SS負荷は、自社の排水処理装置または公共の下水処理場でこれら負荷量を減少させた上で、河川などの公共水域に放流しています。

各工場では定期保全の確実な実施に加え、日常的な管理運用、上乘せ排水基準の設定、排水水質の定期分析などを通じて、「水質汚濁防止法」や関係法規、環境保全協定に基づく排出基準を下まわるように管理しています。

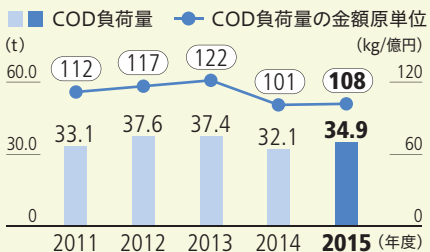
排水量と原単位



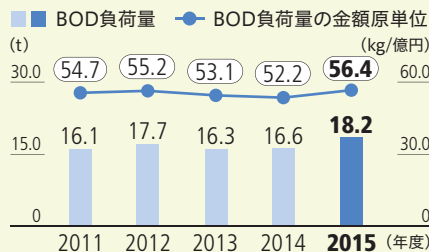
排水の排出先別内訳(2015年度)



COD負荷量と原単位



BOD負荷量と原単位



SS負荷量と原単位

